

## □ 要請番号 (JL22720A16)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
エルサルバドル	F111 経営管理	20～45歳のみ	個別	交替2代目	2年	・2020/2・2020/3・2021/1

## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名 (日本語)

農牧省

## 2) 配属機関名 (日本語)

エルサルバドル コーヒー審議会

## 3) 任地 (チャラテナンゴ県及びラ・リベルタ県) JICA事務所の所在地 (サンサルバドル市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約2.0時間)

## 4) 配属機関の規模・事業内容

エルサルバドルコーヒー審議会はエルサルバドルのコーヒーセクターを管轄する半官半民機関である。コーヒー産業の政策形成・指導、エルサルバドルコーヒーの海外市場へのプロモーション、コーヒー関連の学校運営、国内でのコーヒー飲用文化の促進や各種イベントを行っている。年間予算は約160万米ドル。USDA(アメリカ合衆国農務省)の資金援助を受けたNCBA CLUSA(National Cooperative Business Association)の支援を受けている。2018年10月より初代隊員が活動中である。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

チャラテナンゴ県は小規模コーヒー生産者が大多数を占める地域であるが、近年、コーヒーの品評会「カップ・オブ・エクセレンス」でも上位を占めるなど高品質のコーヒーとして国際的に知名度を上げてきている。しかし生産者は消費国のロースターと直接やり取りを行う窓口が少ない状況にあったため、初代隊員が海外市場、特に日本市場向けのプロモーション活動を行い、徐々に販路確保が進んできている。引き続き同地域産コーヒーの販路拡大、当国産コーヒー全体の輸出量増加や各農家への支援を得たいとして、要請が上がった。

## 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 日本のスペシャルティコーヒーロースターへのコーヒーのプロモーションを配属先と協働して行う。
- 日本のロースターと生産者が継続的に繋がるプラットフォームを構築する。
- 任地のコーヒー農家の生産・販売状況等を調査・把握し、コーヒー農家に対する下記能力強化支援を行う。
  - 品質向上を目指すため、栽培、加工における課題を見つけた上での改善指導
  - 生産者の焙煎、カップping等技術能力強化
  - 生産者のマーケティング能力強化

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務所(机・椅子)

## 4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:配属先長(女性 40代)、カウンターパート(男性 30代)

活動対象者:チャラテナンゴ県のコーヒー農家(約970軒)

## 5) 活動使用言語

スペイン語

## 6) 生活使用言語

スペイン語

## 7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

### 【資格条件等】

[免許/資格等]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

[参考情報]：

- ・コーヒーに関するマーケティング経験

### 任地での乗物利用の必要性

不要

### 【地域概況】

[気候]：（熱帯夏季少雨気候） 気温：（14～30℃位） [電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水源]：（安定）

### 【特記事項】

住居はホームステイ、もしくはカウンターパート保有宿泊施設となる。  
主にチャラテナンゴ県が拠点となるが、定期的にラ・リベルタ県での活動も行う。  
ラ・リベルタ県での活動時は隊員連絡所での滞在となる。

### 【類似職種】

・経営管理

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。